

※注意：2025/8/22時点の案（変更される可能性があります）

設計施工部門・主任

2025/8/22

問題	項目	出題の内容
1	地形・地質	完新世、新生代、更新統、N値、せん断強さ、氷河期、段丘、第四紀、ローム
2	地形・地質	三角州・扇状地・後背湿地・自然堤防
3	土質	細粒土の工学的性質・含水比・鋭敏比
4	土質	火山灰質粘性土
5	地盤の液状化	地盤の液状化対策工法
6	読図	地図記号を読み取る
7	盛土	締固め方法、最適含水比、盛土材と液状化、締固め管理方法
8	擁壁	計画建物が擁壁に近接する場合の注意事項
9	地業・コンクリート基礎	直接基礎の根入れ、べた基礎スラブの鉄筋量、補強体間隔、片側に土圧を受ける基礎
10	SWS試験	JIS A 1221：2020 スクリューウエイト貫入試験
11	各種調査法	三成分コーン貫入試験、大型動的コーン貫入試験、平板載荷試験、標準貫入試験
12	試験結果と考察	地形からわかるおおよその地盤の良否
13	地盤補強工法の選定	事前配合試験、支持地盤の傾斜、鋼管の設計条件、表層の改良厚
14	現地踏査	居住遺跡、畑地、再堆積したローム、近傍河川
15	表層地盤改良	応力分散角、パンチング破壊、下部地盤の支持力算定
16	表層地盤改良	施工管理、品質管理、モールドコア供試体と試験方法、養生・攪拌方法
17	柱状地盤改良	ロームの改良、設計の考え方、施工速度、供試体作成試料の採取深度
18	柱状地盤改良	配合量・スラリー比重・スラリー重量・羽根切り回数の計算
19	小口径鋼管	許容圧縮応力、支持地盤の確認方法、支持力係数、拡底翼型の形状および支持力
20	小口径鋼管	施工、鉛直性、継手溶接、ねじり強さ、トラフィカビリティ
21	小口径既製コンクリートパイプ	ほぞ継手、PCパイプの低減、施工機械の選定、適用範囲
22	法令・安全・倫理	移動式クレーン等安全規則
23	法令・安全・倫理	2025年4月の建築基準法改正による4号特例縮小
24	計算	柱状改良体の地盤から決まる長期許容鉛直支持力の計算
25	記述	柱状地盤改良の品質に影響を与える要因とその対策について